

校訓 日々新



若葉

若葉小学校教育目標
豊かな心をもち、自ら学び、進んで
たくましく行動する若葉の子

令和4年9月29日(木)

No.6 本館 憲和

本年度後半に入ります ～「心」を育てる～

早いもので令和4年度も折り返しを迎えようとしています。本年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本来の教育活動がなかなか思うように進められないもどかしさを感じる日々を送っていますが、そのような状況下でも、前半の活動を通して子どもたちは大きく成長してきました。

それぞれの学年で進められる教科学習はもちろんのこと、運動会、修学旅行、グリーンキャンプなどの学校行事、社会科見学などの校外学習、児童会活動等々、様々な場面で多くのことを学び、吸収し、身に付けました。また、それと同時に友達とのかかわり方、指導してくださる地域の皆様や施設職員の方々への感謝の気持ちなど、「心」の面でもたくさん「考えて」きました。

このような力は、一朝一夕に育つものではありません。一つ一つ経験を重ねながら、少しずつ育っていくものです。学校や地域、各家庭で、大人が温かく見守り、正しい方向を示し続けることが大切です。損得や妬み嫉みに振り回されることの無いよう、心のささくれを癒すような穏やかな時間を作っていきたいものです。

道徳の教材にとりあげられているお話を紹介します。

「ある日のくつばこで」(日本文教出版) あらすじ

まり子さんととしおさんは、同じクラスのかずみさんがくつばこにいるのを見かけました。

声をかけようとした時、くみ子さんのくつをかずみさんが隠しているのを見ました。

かずみさんは、「さっきくみ子ちゃんとけんかしたの、誰にも言わないでね。」と二人に言いました。

としおさんは、「あ、そうだ。元通りにしてあげよう。」と、くみ子さんのくつを元に戻しました。

まり子さんは、なぜか心がもっていました。

そのとき、お母さんがいつも言っている言葉を思い出しました。

「正しいことができる人が、一番ゆうきがある人なのよ。」

「そうだ、ゆうきを出そう。」

まり子さんはそう決心して、心が晴れてきました。



「何が正しいのか」「どうあるべきなのか」という根本は、皆分かっているはずですが。ただ、その時々感情に流されてしまったり、関係が悪くなることを心配して行動をためらったり・・・これが正直なところではないでしょうか。会津藩の「什の掟」のように「人としてならぬことはならぬ」と強く示すことはもちろん大切ですが、多くの場合、理想や形式だけを教え込んでも本質は変わりません。

迷うことや間違えることは誰にでもあります。ついつい乱暴な言葉を口にしてしまうこともあるでしょう。しかし、そのような時、一度立ち止まって自分の言動を振り返り、考えることができないと、同じことを繰り返します。そして周囲からの信頼を失っていきます。

社会の中で生きていくために必要な力を、大切に育てていきましょう。子どもたちにたくさん考えさせる場を作っていきましょう。他の誰のためでもなく、子どもたち自身のために。

※「什の掟」の内容は、200年前のもので、そのすべてが現在に当てはまるものではありません。念のため。

表の面で「くつばこ」にかかわるお話を取りあげました。

もう一つ、現在若葉小で少しずつ種をまき始めていることを紹介します。

はきものをそろえる

はきものをそろえると 心もそろう
心がそろうとはきものもそろう

ぬぐどきに そろえておくと
はくどきに 心がみだれない

だれかが みだしておいたら
だまっ て そろえておいてあげよう

そうすれば きつと

世界中の人の心も そろうでしょう

藤本 幸邦
(長野県円福寺住職)

これは、職員室前の掲示板に貼ってある詩です。

特にアピールせず、気が付いた人、目に留まった人に「考えて」欲しいなと思っていましたが、この機会に読んでいただけたらと載せてみました。

若葉小学校のくつばこにはトレイを入れていますので、大きく乱れることはないのでは・・・と思っていました。しかし、実際には片方がはみだしていたり、ひっくり返っていたり、左右の向きがバラバラだったりというような状態が散見されます。好意的に見れば「元気の良さ」ではありますが、「心の乱れ」「落ち着きのなさ」の表れではないかと気になります。ご来校された際には、このような面もご覧いただけたらと思います。そして、お気付きの点については、遠慮なくご意見をお寄せください。

花巻中学校区 学校運営協議会設立に向けて

花巻市では、地域と一体となって子どもたちを育む学校をつくるため、令和5年度より学校運営協議会を各小中学校に設置することとしております。花巻中学校区の各小中学校でも、このことについて協議検討する場として、設立準備委員会を立ち上げることになりました。

10月13日に第1回準備委員会を開催予定です。児童生徒数が多く、古くからの各組織も充実している当地域ですので、様々なご意見をいただきながら望ましい形を模索していかなければなりません。会の進捗状況については、その都度概要をお知らせして参りたいと考えております。

